

**歩行者は、「鉄の塊」から身を守るものは何也没有ありません
運転に集中しましょう**

バックする時 「たぶんいないだろう・・・」は、ダメ

『このくらいは・・・だいじょうぶだろう』 過信と油断は、事故のもと

『かもしれない』・・・を習慣にして 『事故ゼロ』に

**信号待ち車への追突が多い
漫然運転、わき見運転に注意しましょう**

**確認してから・・・ハンドル操作
すべての操作は・・・必ず、確認してから行いましょう**

子どもの飛び出し、高齢者の横断に警戒しましょう

道路わきの・・・自転車、歩行者に注意しましょう

**事故防止のため 「早めの休憩を」
～2時間走行、15分休憩～**

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

**軽乗用車と乗用車が正面衝突 3人搬送
厚岸町 国道44号 片側1車線の直線
どちらかが・・・対向車線にはみ出し**

◇『わき見運転』、『漫然運転』はせずに、危険意識を持って、『運転に集中』しましょう◇
◇ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇

2024/6/3(月)

3日午前9時半すぎ、厚岸町尾幌の国道44号線で、軽乗用車と対向していた乗用車が衝突しました。軽乗用車の70代とみられる男性がドクターヘリ、乗用車の40代と30代とみられる女性2人は救急車でそれぞれ搬送されました。軽乗用車の男性は一時、意識もうろうの状態になった後、会話ができるようになり、女性2人も命に別状はないということです。現場は片側1車線の見通しの良い直線道路で、警察は、どちらかが反対車線に出たとみて、事故の状況を詳しく調べています。

**自転車の男性 「頭部から出血している」
乗用車にはねられ、会話できない状態
函館 信号交差点**

◇信号変わり目 自転車・歩行者が、『渡って来るかもしれない』!◇
◇交差点手前で、黄色信号の場合は、加速しないで停止する◇

2024/6/3(月)

3日午前9時ごろ、函館市の信号のある市道の交差点で、事故を目撃した人から「車対歩行者の事故で、80代ぐらいの男性が頭部から出血している」と救急通報がありました。警察によりますと、頭部から出血の男性は、自転車に乗っていて、乗用車にはねられたとみられています。男性は搬送時、意識があったものの、会話できない状態でした。警察は、乗用車を運転の男性から事情を聴くなどし、事故の状況を調べています。

**自転車の15歳男子高校生 足首骨折の大けが
丁字路交差点で乗用車と出合い頭に衝突**

◇登下校時間は、最も危険な時間帯! スピード落として、細心の注意◇

2024/6/3(月)

3日午前7時半前、長野県の丁字路交差点で、男性会社員(64)が運転する乗用車と、男子高校生(15)が乗った自転車が、出合い頭に衝突しました。この事故で、男子高校生が足首の骨を折るなどの大けがをしました。